

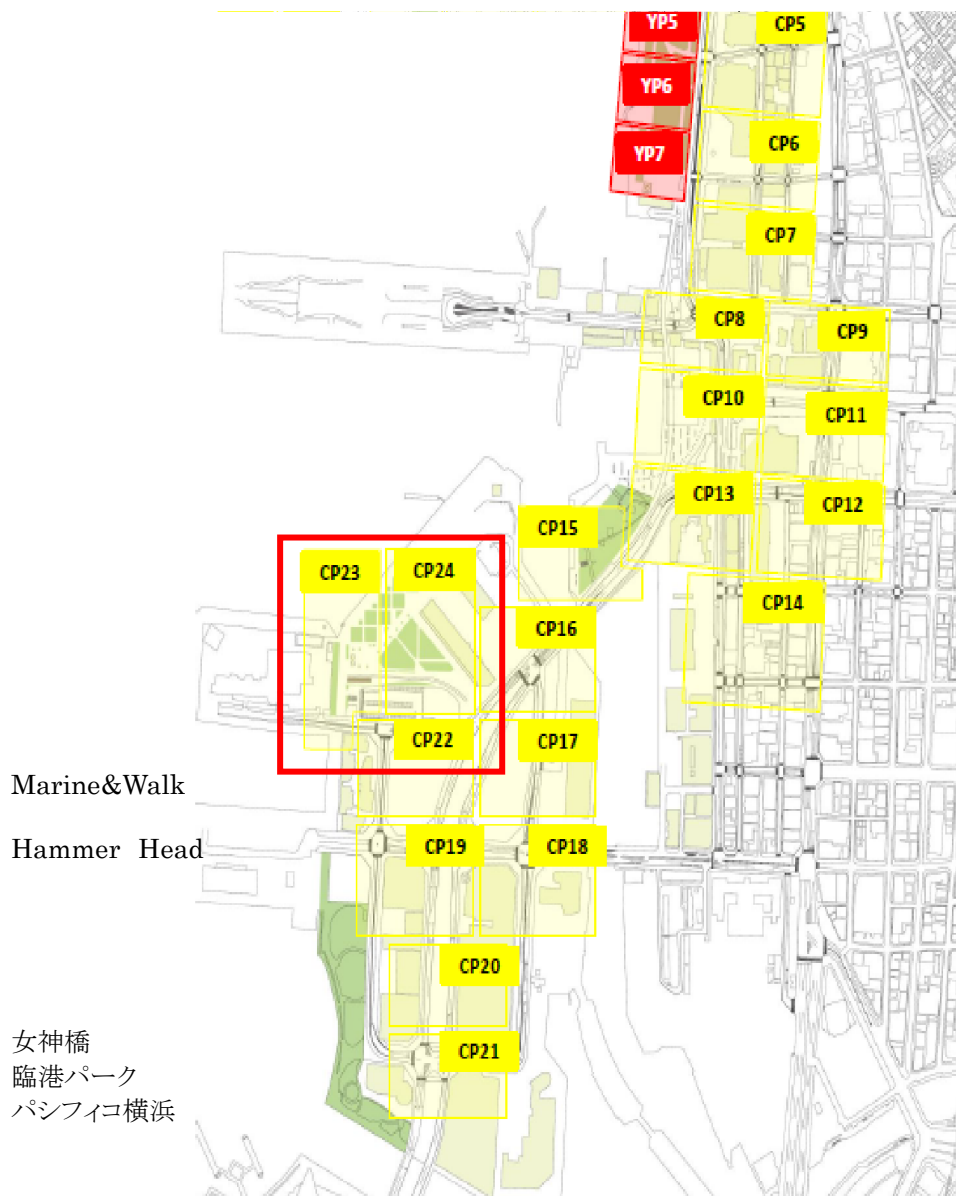
'22 WTCS 横浜大会 オペレーションマニュアル

■スケジュール

5月14日(土)

6:30-	交通規制開始	
6:50-9:05	パラ競技	(CP22-24 通過想定 7:05-9:00BIKE+RUN)
10:16-12:25	女子エリート競技	(CP22-24 通過想定 10:35-11:40)
13:06-15:06	男子エリート競技	(CP22-24 通過想定 13:25-14:30) LAP6-7 分
14:30	一部交通規制解除(バイク終)	

■コース図



体制

ポジション	TO (TO ボラ)	警備員	整理員	ボランティア
CP22	5 人(2 人)	9人	6人	16 人
CP23	3 人(1 人)	2人	3人	9 人
CP24	7 人(2 人)	0人	12人	20 人

CP22-24 エリア

名前	ポジション	役割	
糊澤 信 (クルミサワ)	CP22-24	エリアチーフ	080-9542-2067
篠原 永年	CP22-24	エリアサブチーフ	
浦邊 憲之	CP22-24	当日不足部の補強	パラは YP1-4

CP22 新港一丁目

佐藤 元子	CP22 C	チーフ	
野坂 洋平	CP22 T1	CP21 側横断路接近監視	
古屋敷 浩嗣	CP22 T2	CP21 側横断路	対面はボランティア
玉川 圭介	CP22 T3	CP23 側横断路	対面はボランティア
石戸 勝宏	CP22 T4	CP23 側横断路接近監視	車両監視・誘導

CP23 海上保安部前

加藤 敏弘	CP23 C	チーフ	
紺谷 悟司	CP23 T1	横断路接近監視	対面はボランティア
吉田 貴美	CP23 T2	横断路	

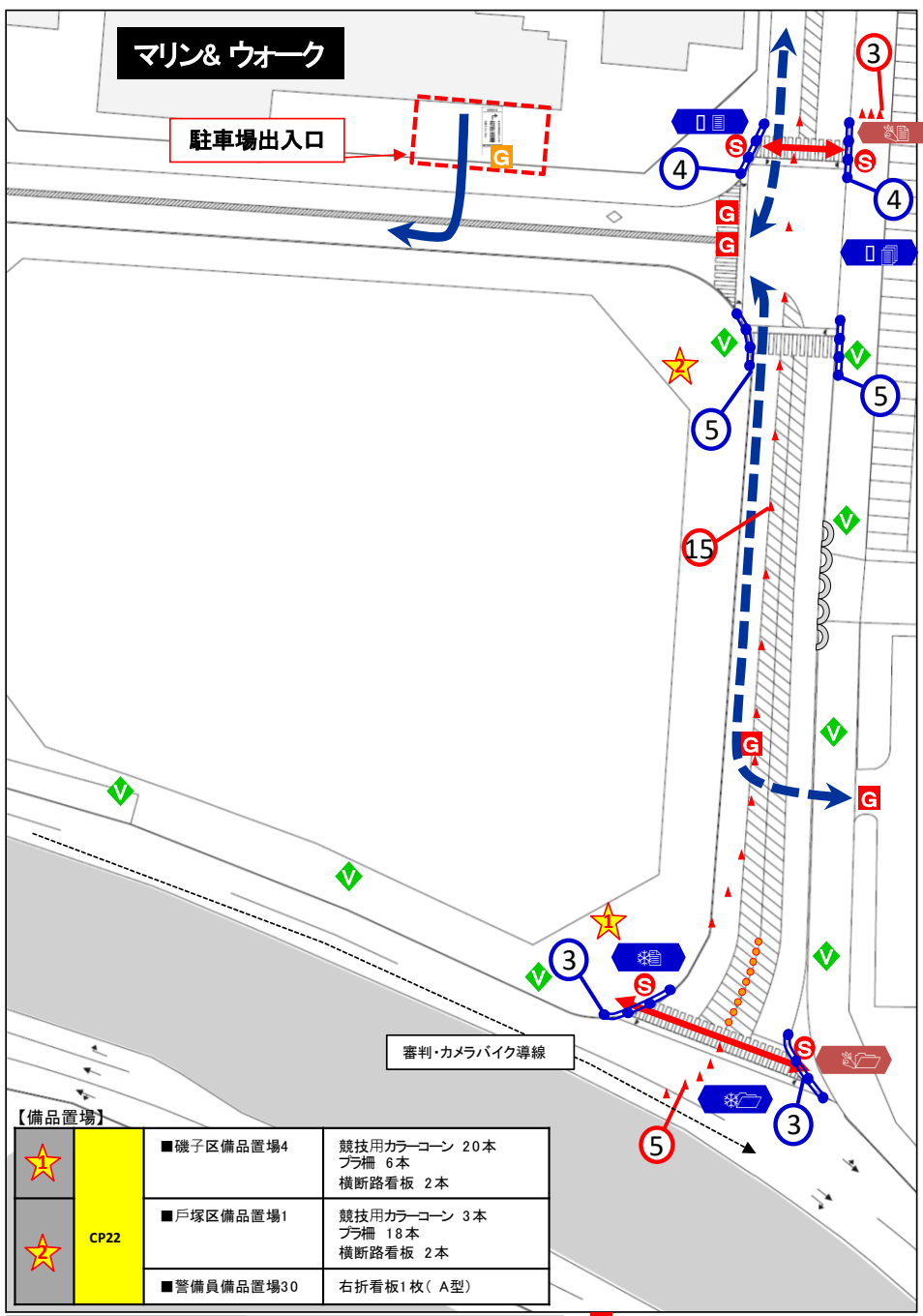
CP24 赤レンガ倉庫

渡辺 俊明	CP24 C	チーフ	
村山 義人	CP24 T1	海側横断路接近監視	
大根田 崇	CP24 T2	海側横断路	対面はボランティア
田前 正博	CP24 T3	CP16 側横断路接近監視	CP24 へも知らせる
植竹 康行	CP24 T4	CP16 側横断路	対面はボランティア
岩佐 直樹	CP24 T5	CP23 との中間接近監視	立ち位置は現場確認

会場・コース

1. コース設営図兼スタッフ配置図

コース詳細図【CP22 新港一丁目】



エリア	CP22
所轄	横浜水上警察署
担当	エリア管理 JEB陶山警備会社 国際連邦警備保障
時間	【交通規制時間】 6:30~15:20
業務内容	【カラーコーン設置間隔】 直線は10m間隔 カーブは2m間隔 【A型看板設置】 マリン&ウォーク駐車場出入口「右折出庫」看板の設置
凡例	バイクコース ランコース TO 整理員 スポーツ推進委員 交通警備 雑踏警備 鉄柵 プラ柵 競技用カラーコーン 規制用カラーコーン 車両導線 横断路 ローピング 備品置場 プラ柵の本数 規制用カラーコーン数

【備品置場】	
★	■磯子区備品置場4 競技用カラーコーン 20本 プラ柵 6本 横断路看板 2本
★	■戸塚区備品置場1 競技用カラーコーン 3本 プラ柵 18本 横断路看板 2本
★	■警備員備品置場30 右折看板1枚(A型)

特記事項

【備品設置】
 スポーツ推進委員はコース中央のカラーコーンの設置。
 整理員、警備員は交通規制の為にプラ柵、カラーコーンの設置。
 終わりに次スポーツ推進委員の補助。

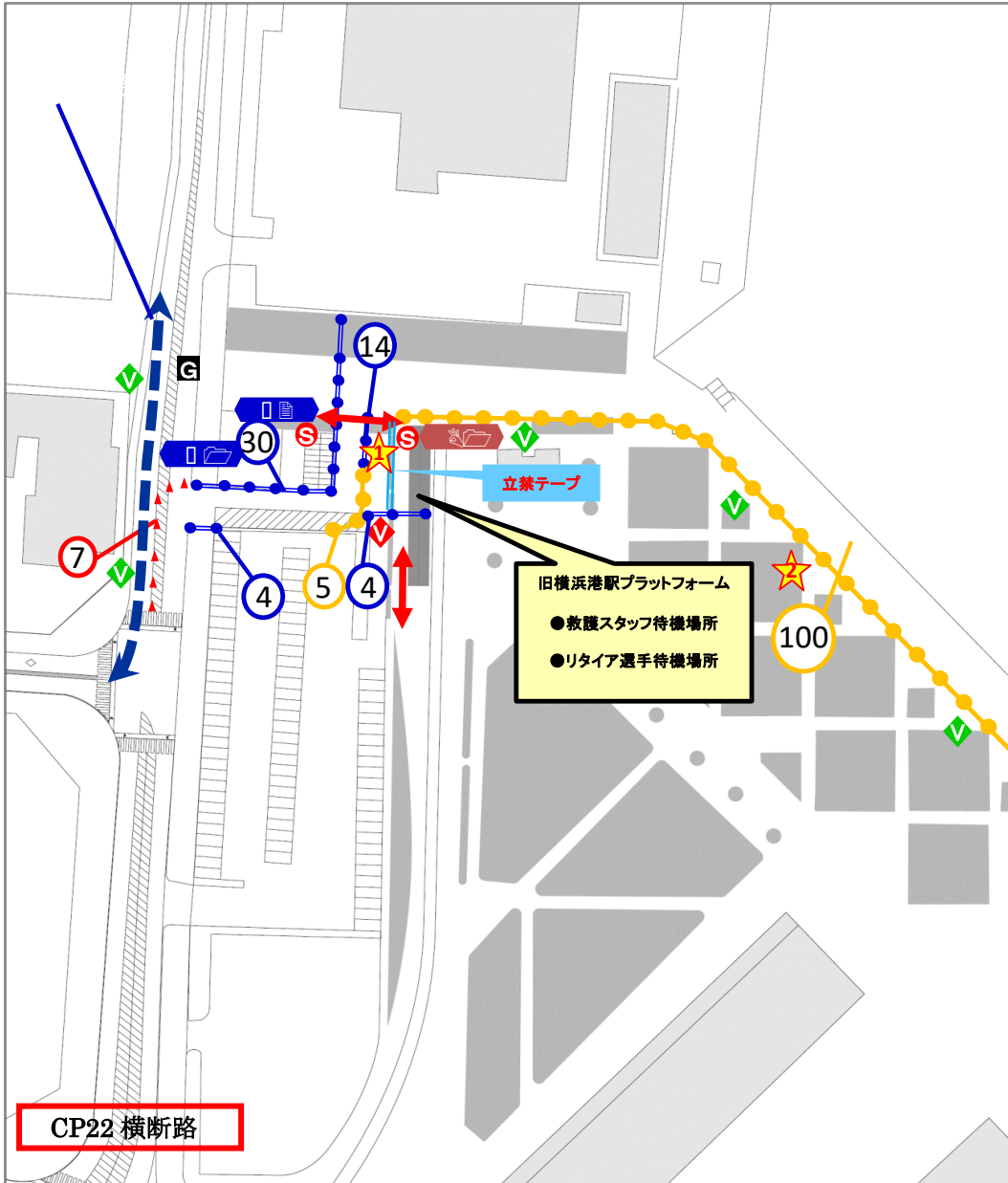
【交通規制一時解除について】
 15時10分頃、白バイ通過時に規制解除の指示あり
 (規制解除の詳細は132P参照)
 備品は、元の場所にまとめる。

【G業務内容】
 赤レンガ倉庫関係車両を駐車場へ案内

【G業務内容】
 マリン&ウォーク駐車場出庫車両右折対応



コース詳細図【CP23 海上保安部前】



エリア	CP23
所 轄	横浜水上警察署
担 当	エリア管理 … JEB陶山 警備会社 … 国際連邦警備保障
時 間	【交通規制時間】 6:30~15:20
業務内容	【カラーコーン設置間隔】 直線は10m間隔 カーブは2m間隔

凡 例	
●	バイクコース
●	ランコース
TO	TO
S	整理員
V	スポーツ推進委員
T	交通警備
R	雑踏警備
100	鉄 柵
4	プ ラ 柵
▲▲	競技用カラーコーン
▲▲	規制用カラーコーン
→	車両導線
↔	横断路
⤵	ローピング
★	備品置場
○	柵の本数
△	規制用カラーコーン数

特記事項

【備品設置】

- ・スポーツ推進委員 … コース中央のカラーコーンの設置。
- ・整理員、警備員 … 交通規制の為にプラ柵、カラーコーンの設置。終わり次第スポーツ推進委員の補助。
- ・立禁テープは、植栽帯上の駅のホーム側に張る。

【備品撤去】

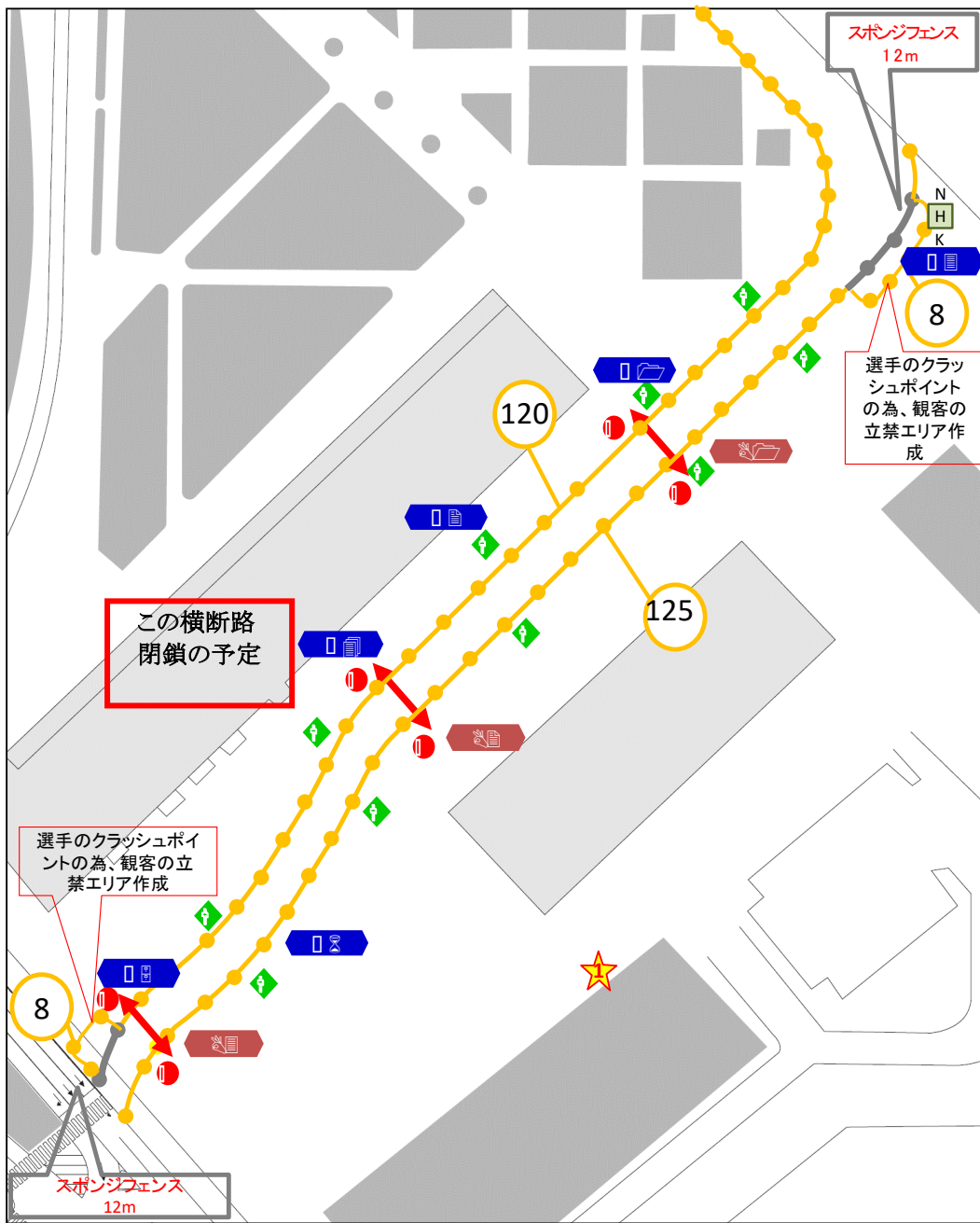
エリート男子の自転車が終了し次第、戸塚区備品置場②の備品置場に集約する。

【備品置場】

★	CP23	■戸塚区備品置場2	競技用カラーコーン ⑦本 プラ柵 52本(ケンスタ搬入) 公団フェンス 5本 横断路看板 2本 立禁テープ
★		■戸塚区備品置場3	公団フェンス 100本

❖ プラ柵内、立禁テープ内の観戦は立入禁止の為、観戦スペースへ誘導。

コース詳細図【CP24 赤レンガ倉庫】



エリア	CP24
所轄	横浜水上警察署
担当	エリア管理 JEB陶山

時間	【交通規制時間】 6:30~15:20 【県警車両配置】 9:00~10:00 【消防車両配置】 11:40頃
業務内容	【カラーコーン設置間隔】 直線は10m間隔 カーブは2m間隔 【県警車両入れ込み】 イベント広場にて使用する シミュレーション車両。

凡例	バイクコース ランコース TO 整理員 スポーツ推進委員 交通警備 雑踏警備 鉄柵 プラ柵 競技用カラーコーン 規制用カラーコーン 車両導線 横断路 ローピング 備品置場 プラ柵の本数 規制用カラーコーン数
----	---

<p>特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 5/14(金)午後から柵の設営開始 横断路となる箇所は2m あけて柵を設置 ■ 5/15(土)バイク競技終了後の14:30に撤収 ■ スポンジフェンスの設置有り。1箇所当たり12m(6個) ■ 備品撤去 鉄柵の撤去場所は赤レンガ1号館の裏となるため、エリート男子の自転車終了次第、台車で移動する。その他のプラ柵は戸塚区備品置場②の備品置場に集約する。 <p>※資材置き場にA型大型看板が3枚納品されますが、エイジ設置の看板になります</p>	<p>【備品置場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ CP24 ■ 瀬谷区備品置場 公団フェンス 261本 横断路看板 6本 スポンジフェンス 6個×2 <p>■ 横断路の路面標示 横断路の路面標示方法 白ガムテープで進行方向 を表示 ※赤レンガ内のみ</p>
--	---

業務内容および注意点

1. 事前準備業務

- ① CP チーフの指示に従い朝一番カラーコーン・プラ柵・看板・立ち入り禁止テープ等設営をお願いします。(CP22 は一部交通規制後対応)
- ② 競技中トラブルへの迅速な連携対応を行うためにも、CP 担当の関係者(ボランティア・警備・救護・設備・警察官等)および前後の CP の TO へ、挨拶・自己紹介・都度の声がけを行い、協調体制の確立を図ってください。
- ③ コースの安全確認の上、危険と思われる箇所について CP チーフへ報告し修正等の指示を受けてください。
- ④ コース上、パンクやスリップの原因となる落下物やごみの清掃をお願いします。
- ⑤ 各担当パートでの業務の事前確認をお願いします。

<バイク接近監視担当>

競技中の観客状況を想定した「黄旗(白旗)」の視認性の確認等、前後の監視担当と立ち位置等の調整を行ってください。

<横断路担当>

担当の警備・ボランティアと、横断方法の確認を行ってください。(右側通行・左側通行にするかなど場所の特性を勘案して決めてください)

2. 競技中オペレーション

<バイク接近監視担当>

- ① 前の監視担当の黄旗(白旗)掲揚を確認後、後続の監視担当へ適切なタイミングで黄旗(白旗)を掲揚し、一団全体が通過した後降旗してください。
- ② 前方にて落車等のアクシデントが発生した場合は、赤旗を左右に振り選手への注意喚起を行ってください。

<横断路担当>

- ① バイク接近監視担当の黄旗(白旗)から横断タイミングを判断し、ボランティアへの指示をお願いします。
- ② バイク最終通過後横断路は開放します。ただし、横断路からコース内へ観客が侵入しないように立ち入り禁止テープなどを利用して導線を制御してください。

<共通業務>

- ① 接触・落車等による負傷者が発生した場合は、選手の競技継続の如何を問わず、CP チーフ or エリア(サブ)チーフより無線を通じ本部・救護への情報連絡を行ってください。選手に接触する際はなるべくニトリル手袋を着用してください。(各 CP チーフに配布)
- ② 救護が必要な選手に関しては、臨機応変をお願いします。CP23 内に救護スタッフ待機場所があります。
- ③ 担当エリアでのリタイア(LAPも同様)が発生した場合は、選手を速やかにコース外に誘導し、CP チーフ or エリア(サブ)チーフから本部へ無線にて報告し、フェースガード・ニトリル手袋を着用しアンクルバンドの回収・リタイア用マスクを渡してください。選手に待機してもらい、エリア(サブ)チーフに引き継いでください。

<車両監視・誘導> (CP22 のみ)

- ① マリンウォーク交差点から赤レンガ倉庫の搬入路まで、トラック等が出入りする可能性があります。交通整理員へ競技に支障が出ないように誘導を指示してください。

< 競技後 >

- ① 男子 BIKE 最終通過後、カラーコーン・プラ柵・看板・立ち入り禁止テープ等撤去してください。
 ② 気になる箇所の清掃をお願いします。
 ③ 15:15より各 CP でのミーティングで課題の集約をお願いします。
 ④ CPミーティング終了後、各 CP チーフからエリアチーフへの課題集約報告をお願いします。
 (CP23旧横浜港プラットフォーム近辺)
 ⑤ 各自担当終了次第、山下公園 KnTU テント※にて昼食をとり、翌日のエイジ担当別ミーティングへ移動ください。

3. 昼食

- 男子エリート終了後本部に戻り指定場所(山下公園 KnTU テント※)にて喫食ください。
- コロナ感染対策に留意してください。

4. 個別 CP 留意点

- 各ブロック別の審判員とボランティアの配置は、「スタッフ配置図」の通りです。ブロック単位に審判員はボランティアと協力して競技に支障の出ないように責任を持って、安全を最優先にしてコースの維持管理をお願いします。

ポジション	オペレーションポイント
CP22	・マリン&ウォーク方面より赤レンガ商業施設への車両の出入りの可能性があるため、選手・観客との交錯が無いよう交通整理員へのアドバイスを行ってください。
CP23	・公道から赤レンガパークへの入口となるクランクが狭く、過去に選手の接触転倒事故が発生しています。クランク出口のコース設営の工夫をお願いします。また、事故の際の救護・本部連携、リタイアの際の対応の想定をお願いします。
CP24	・降雨時は路面がスリップしやすくなります。事故の際の救護・本部連携、リタイアの際の対応の想定をお願いします。

備品

- 黄旗(白旗)、赤旗 各 4 本 (CP22 各 0 / CP23 各 1 / CP24 各 3)
- 立入禁止テープ 6 巻 (CP22 / CP23 / CP24)
- ガムテープ(白) 6 巻 (CP22 / CP23 / CP24)
- 竹ぼうき、トング 各 3 本 ゴミ袋 6 袋 (CP22 / CP23 / CP24)
- 「横断路」のプラカード×12 本 (CP22×4 / CP23×4 / CP24×4)
- メガホン×10 個
- 低い台×4 個
- ニトリル手袋、リタイア用マスク×8 組
- フェースガード 4 個
- ビニール袋(アンクルバンド回収用) 3 枚